



わたしの自信作

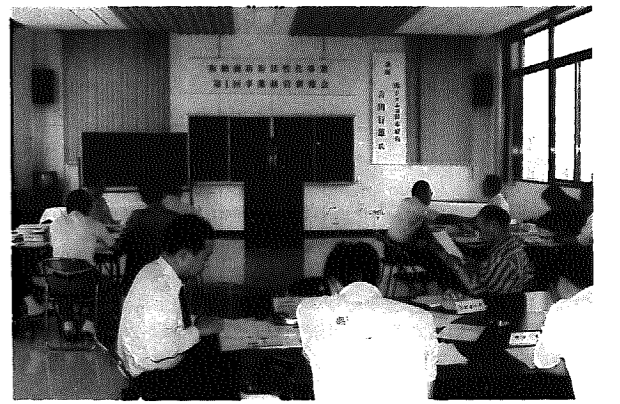


■和納保育園・5歳児 左からあべゆきひろくん、ふくだあゆりちゃん、こばやしまみちゃん、さとうみなこちゃん、つきおかりょういちくん

■このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係（☎82-4111内線215）までご連絡ください。  
■この広報紙にあなたが写っていましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。

味と人情を売り込め

東京駅で観光キャラバン  
ことしも先月五日、観光地岩室の味と人情を売り込もうと、東京駅で観光キャラバンを実施しました。ことしの観光キャラバン隊、昨年とはちよつと趣好を変え、観光キャラバン十米消費拡大キャンペーンの二大作戦を展開しようとする農業関係者も特別参加。当日は、岩室芸妓の踊りの披露に引かれてかき黒山の人だかりとなり、用意したコシヒカリや名湯パツク、それに特産品（みそ漬物）などのプレゼントもあつという間になくなるという大盛況。参加した関係者も、この好評ぶりに十分な手応えを感じていました。



事業経営の活性化へチャレンジ

村商工会「第1回事業経営研修会」

「経営の原点を問い直し、自らの意志で事業経営の活性化へチャレンジしよう」と先月8日、岩室村商工会主催の「第1回事業経営研修会」が開かれました。この研修会は、和納商店街活性化事業の一環として開かれたもので、当日の研修会には和納地区商店経営者をはじめ関係者が出席。基調講演（講師兼ジェコム日本経営コンサルタント吉田行雄氏）では、講師の吉田さんから本村における商店経営の現状と問題点などについての講演が行われ、その後、参加者全員でその問題点についての解決策などを熱心に話し合いました。



恐ろしい火災から、私たちの生活を守るための岩室村消防定期総合演習が、先月十六日丸小山公園をメイン会場に行われました。当日の演習は、通常点

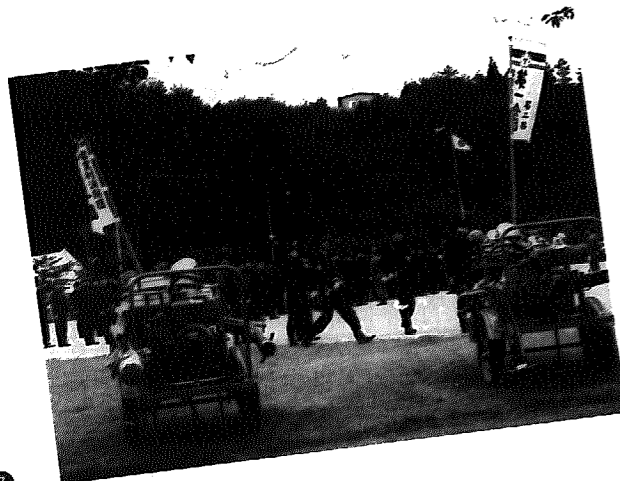
「万一に備えた消防体制を」

岩室村消防定期総合演習

検から始まり、部隊訓練、機械器具の点検そしてポンプ操作競技会と行われ、競技会では一昨年に続き間瀬第二部チームが優勝、郡大会へ出場権を獲得しました。そして演習の締めくく

レスキュー隊による障害物突破。

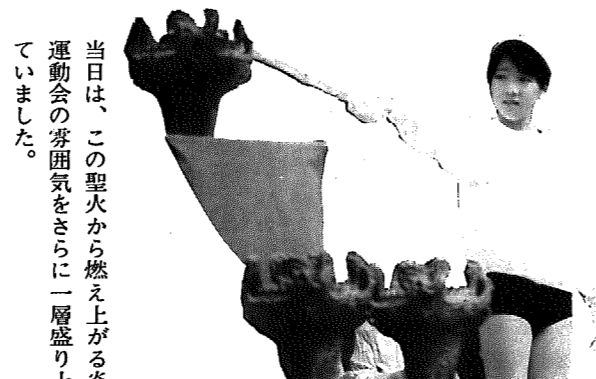
り、消防レスキュー隊によるほふく救出活動の実演が行われ、その素早い動きに関係者は見入っていました。その後、会場をほてる大橋さんに移し、ホテル火災を想定しての救助、消火演習が実践しながらに繰り広げられました。



聖火で燃えた大運動会

間瀬小・地区合同運動会

ことしも先月二日間瀬地区で、地区を挙げての一大イベント「学区・地区合同大運動会」が行われました。毎年にながやかさが売り物の同運動会。ことしは特に、合同運動会になってから二十五周年ということもあつて会場内も大盛況。この日ばかりは、子どもたちにも負けまいとお父さん、お母さんたちのハッスルプレーがあちこちで見られました。また今大会で目についたのが聖火に使われた火焰式土器。これは同校六年生七人が、良き思い出の一つにしようとか一月前から準備に入り、丹精を込めて焼き上げたもので、



6年生が制作した火焰式土器が運動会を盛り上げるのに一役を

毎年大好評なふれあい農園が、ことしも先月三日（岩室地区）と五日（和納地区）の両日、老人クラブの人たちと保育園児らで楽しく行われました。このふれあい農園は、生涯学習事業「むらおこしふるさとふれあい講座」のメインとして野菜の産地拡大と異世代間のふれあい交流を図ろうと毎年行われているもの。当日は、両会場ともこの日を楽しくしていたお年寄りたちが多数参加。用意された枝豆の種を、園児らと一緒に楽しみながらまき終えました。

早く大きくなあれ！



健康は家族の宝、今年度総合検診受診率は78.1%

村では、事業所などで健康診査を受けられない方のために、先月総合検診を実施し、2,078人（対象2,804人・受診率78.1%）の人たちが受診しました。ここ数年の受診率をみると、わずかずつですが増えてきているようで、これは、健康が最大の宝、だといわれるように、一人ひとりの健康に対する認識が高まってきたようです。なお、受診結果については、今月下旬ころに検診受診者全員に結果を通知しますので、アフターケアは忘れずに。